

—小学生マンションドクター養成塾—

特定非営利活動法人 集合住宅維持管理機構
碓田智子（大阪教育大学 教授）

◆小学生マンションドクター養成塾について

本事業は、集合住宅維持管理機構がこれまで蓄積してきた市民向けの啓発事業を発展させ、新たに子どもが分譲マンションの維持管理のしくみ、さらには安全や防災の設備を学べる教材と学習プログラムを開発し、大阪市・京都市・神戸市で小学生マンションドクター養成塾として実践してきた成果です。

分譲マンションの管理には管理会社が介在することが多いため、居住者は「自らの手で住まいを手入れし、長く大切に暮らす」、「主体的に住まいと関わる」という意識が希薄になります。また、戸建住宅に比べてボリュームが大きく設備も複雑である上に、価値観が異なる多数の所有者が暮らす特殊性からハード・ソフト両面での複雑な管理上の課題があります。こうした課題に対し、集合住宅維持管理機構では1986年から大人を対象としたセミナー等を通じて啓発事業に取り組んできました。

大都市では分譲マンションが中心的な住宅形態になりつつある中で、「分譲マンションで生まれ育つ子どもたち」が増加しています。しかし、子どもたちが分譲マンションの維持管理や安全について学ぶ機会は、学校教育でも家庭でも多くはありません。分譲マンションの特殊性を理解した主体的な住まい手を育成するためには、子どもたちに分譲マンションについて学んでもらう機会を提供する必要があることを痛感したことが、本事業の背景です。

◆小学生マンションドクター養成塾の特色

[1] マンションの維持管理や安全を学ぶ子ども向けの教材開発

マンションの維持管理と安全・防災を学ぶオリジナル教材を多数開発しました。教材は小学生が理解できることを前提に作成していますが、中学生以上の生徒や保護者にも対応できる内容にしています。伝わりやすさを追究し、ビジュアル性の高いデザインで当機構の建築士が一つひとつ手作りしています。

かんがるーマンションのペーパークラフト

建物を組み立てて、屋上や階段、庭など共用部分の存在を学ぶ



マンションの秘密シート

* 架空の「かんがるーマンション」の建物断面をページ毎に重層的に表し、共用部分を図示
* 共用部分にある防災設備の位置・役割と、避難経路としてのバルコニーの使い方を図示

マンションの断面模型

配管、配電を可視化し、実際に水を流して排水の流れ目視できるマンションの断面模型(S=1/20)



マンションサバイバル図鑑

* 防災設備や非常時持出品のページを自分で考えて、シールを貼ったり書き込んだりして完成させるワークブック
* 防災関連情報も登載

[2] 学習プログラムの開発

「ステージ1 マンションの秘密を探ろう!」「ステージ2 マンションの防災のしくみを探ろう!～マンション安全大作戦」の2種類の学習プログラムを開発しました。どちらも、開発した教材と組み合わせてクイズやゲーム、工作など子どもたちが楽しめるコンテンツで構成しています。

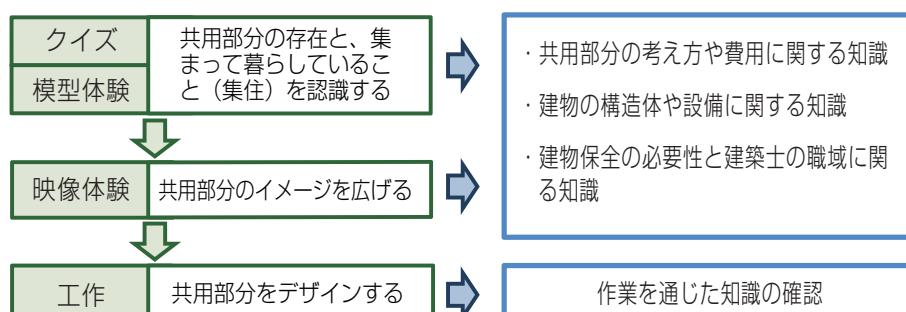
Stage I

マンションの秘密を探ろう!



「みんなで使う」=「共用部分」、「家族で使う」=「専有部分」として分譲マンションの共用部分に子どもたちの意識を向け、建物内に数ある共用部分の存在を認識してもらう。さらに、1階部分や屋上の用途やデザインを自由に考える工作を体験してもらう。

マンションの共用部分に目を向け、共用部分の役割と設備を学ぶ



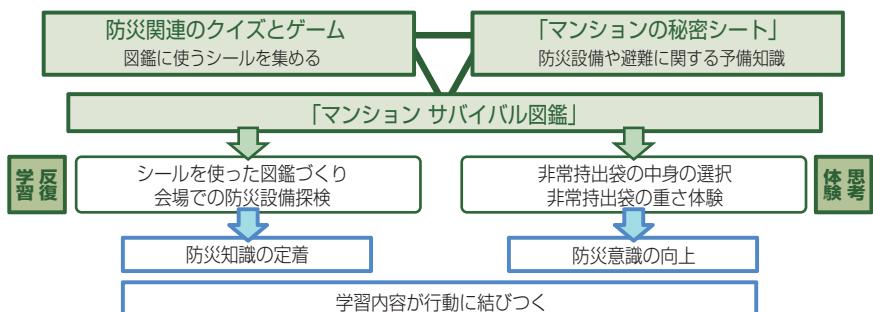
Stage II

マンションの防災のしくみを探ろう! ～マンション安全大作戦



共用部分にある安全のための設備や工夫、防災のしくみをクイズやゲームを用いて紹介し、分譲マンションをはじめとする建物内における子どもたちの防災や安全への意識を高める。

マンションの共用部分等の防災設備を知り、避難行動を学ぶ



[3] 小学生マンションドクター養成塾の実践

小学生とその保護者を対象に、大阪市、神戸市、京都市の各住情報センターとタイアップして学習プログラムを実施してきました。

小学生マンションドクター養成塾に参加するという演出で、当機構のマンションドクター・住まい学習支援チーム（建築士）が先生役を演じることで、子どもたちが楽しく学習できるようにしました。各住情報センターの担当者からは、マンションドクターの子どもへの細やかな対応や、子どもに飽きさせないプログラム、工夫を凝らした教材について高い評価を得ています。



「みんなで使う場所（共用部分）」か「家族で使う場所（専有部分）」かを問う二択クイズ



実際に水を流して排水の流れを目視できるマンションの断面模型



自分の作品のポイントを説明する子供



手回し発電の体験。シール交換所にも並ができる



会場探検。マップをもとに防災設備やピクトグラムを見つけマップに書き込む

[4] 教材・学習プログラム開発と実践の体制

—小学生マンションドクター養成塾—

集合住宅維持管理機構

一般向けのセミナーの企画・立案・実施の実績

大阪教育大学碓田研究室

住教育研究に裏付けられた子ども向け教材のアイディア

教材デザイン：宮崎雅司
企画・運営：辻井左恵
実施：マンションドクター・住まい学習支援チーム

専門家のコラボレーションによる事業の実現